

山形県広報誌県民のあゆみ令和6年9月号テキスト  
データ読み上げ用として加工しています。

## <表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和6年9月号 第641号

### 県民のあゆみ9月号

特集1 農業の多様な担い手の確保に向けた取組み（2ページ）

特集2 地球にもお財布にもやさしい脱炭素アクション（4ページ）

特集3 西村山地域の持続可能な医療提供体制の確保に向けて（5ページ）

奏であう人（8ページ）

潜入レポート！（16ページ）

#### 今月の表紙

東北農林専門職大学で農業経営を学ぶ学生の皆さん。大学では、農業経営の基礎から、スマート農業や国際市場に通用する経営理論まで、理論と実践をバランスよく学びます。（撮影場所：東北農林専門職大学）

## <2から3ページ>

タイトル

特集

### 農業の多様な担い手の確保に向けた取組み

本県の農業は地域経済を支える基盤産業であり、その農業を支えるのは人です。県では農業の担い手の確保・育成のために、さまざまな取組みを進めています。

#### 農業の担い手に関する現状

今年も新米の季節がやってきます。ブランド米「つや姫」「雪若丸」をはじめ、果実、野菜、畜産などの産地として高い評価を得ている山形県は、全国有数の食料供給県であり、農業は本県の基盤産業です。

一方、農業従事者は、人口減少や高齢化の進展に伴い年々減少しています。平成27年から令和2年までの5年間では、本県の農業従事者の数が7千人減少するとともに、高齢者の割合が高くなっています。

このような中、これまでの担い手確保に向けた取組みにより、本県の新規就農者の数は年々増えており、8年連続で東北一となっています。令和5年度には、過去最多となる378人が県内で新たに就農しました。しかし、農業従事者の全体としては、減少分を補えない状況が続いています。

農業従事者数および高齢者割合

平成 27 年の農業従事者数は 46,060 人

うち

16 歳から 64 歳は 18,270 人

65 歳以上は 27,790 人

高齢者の割合は 60.3 パーセント

令和 2 年の農業従事者数は 39,034 人

うち

16 歳から 64 歳は 12,389 人

65 歳以上は 26,645 人

高齢者の割合は 68.3%パーセント

出典：農林業センサス

### 新規就農者の状況

平成 27 年 280 人

令和 2 年 353 人

令和 3 年 357 人

令和 4 年 358 人

令和 5 年 378 人

8 年連続東北 1 位

出典：県農林水産部農業経営・所得向上推進課調べ

### 農業の持続的発展に向けて

本県の農業が持続的に発展を遂げていくためには、農業の経営規模の拡大や農地の集積を図るとともに、次世代の農業を担う人材の育成と確保が急務です。

農業の生業（なりわい）としての魅力を高め、経営力のある高度な人材を育成するとともに、専業として農業を支える就農、他の仕事を持ちながら農業を営む「半農半 X」、定年退職後の就農など、多様な人材を広く呼び込み、担い手として育成・確保していく必要があります。

### 写真キャプション 地域で活躍する農業者

#### 農業をけん引する人材の育成

優れた技術と経営力をもって農業・森林業をリードし、国際競争力のある人材の育成を目指して、令和 6 年 4 月、「東北農林専門職大学」が開学しました。

今年度は 43 人の学生が入学し、新たに整備された校舎やスマート化に対応した 4 つの附属施設など、充実した環境の中で、農業・森林業の生産や経営管理に必要な知識と技術、加工・販売など関連分野から SDGs まで幅広い領域を学んでいきます。

加えて、2 年次からは、本学の特長でもある計 90 日間にわたる豊富な臨地実務実習なども履修し、理論と実践をバランスよく修得することができます。

写真キャプション 1 最新技術に関する講義や、学内外での実習を通して、日々学びに励んでいます

写真キャプション 2 トマト苗の植付け実習ではスマート農業も学びます

## 最上総合支庁主催「新入生バスツアー2024」

学生に農林業や最上地域の魅力を知ってもらうために、5月と7月にバスツアーを実施しました。

最上地域のおすすめスポットを巡るとともに、マッシュルーム栽培工場や杉林を見学しました。

写真キャプション1 マッシュルーム栽培企業の生産現場を見学

写真キャプション2 樹齢約300年の美林を散策

### 【地域に根ざした学び】

課外活動においても、学生は、地域の方とともに野菜の栽培などを始めたり、さくらんぼやトマトの収穫などを手伝ったりと、地域の農業への関わりを深めています。

また、郷土料理を学ぶ料理教室など住民との交流を目的とした地域活動に参画したり、新庄まつりの行列に加わって町を練り歩いたり、地域や大学を盛り上げようと奮闘中です。

### 【7年度入学者を募集します！】

9月2日（月曜日）から13日（金曜日）まで、令和7年度入学者（総合型選抜、特別選抜）を募集します。

詳しくは大学ホームページをご覧ください。

<https://tpuaf.ac.jp/>

### 多様な人材を呼び込む就農・定着までの取組み

県では、非農家出身者、U・Iターン者、副業希望者など多様な人材の就農を後押しするため、さまざまな支援メニューを用意しています。就農の動機付けとなる農業体験から、農業技術を学ぶ研修、就農資金の助成、経営継承の相談まで、就農の各段階できめ細かく支援を行っています。農業に興味を持った方が、農業体験などを通して就農意欲を高め、ゆくゆくは山形県の農業の担い手へと成長してもらえるよう、県では関係機関と連携し「オール山形」で応援していきます。

写真キャプション1 ぶどうの管理作業の体験

写真キャプション2 就農に必要な農業機械の導入支援

### 新規就農の各段階における支援内容

<動機付け段階>

首都圏等で開催される就農相談会での勧誘

ワンストップ窓口での就農相談

農業体験機会の提供

- ・ぷち農業・農村暮らし体験（1週間程度）
- ・お試し就農移住体験（最大6カ月）

<就農準備段階>

技術習得に向けた研修機会の提供

- ・先輩農家の下での研修（最長2年間）

- ・栽培技術や経営の基礎を学ぶ研修
- 就農準備資金の助成
- ・農業研修生に対して年間150万円、2年間
- <就農初期段階>
- 農業機械・施設の導入への支援・  
経営開始資金の助成
- ・49歳以下は年間150万円を3年間
  - ・50歳以上は年間60万円を3年間
- 経営継承に係る相談対応

ぜひご覧ください！

県政テレビ番組

いき☆いきやまがた放送のご案内

「農業の多様な人材の確保に向けて」と題して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。  
さくらんぼテレビ（セイ）9月8日（日曜日）午後2時30分から  
山形テレビ（YTS）9月14日（土曜日）午後3時55分から  
テレビユー山形（TUY）9月22日（日曜日）午後3時から  
山形放送（YBC）9月28日（土曜日）午後3時55分から  
放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ

新規就農支援について 農業経営・所得向上推進課 電話番号 023-630-2424

東北農林専門職大学について 東北農林専門職大学 電話番号 0233-25-8302

## <4 から 5 ページ>

タイトル

### 地球にもお財布にもやさしい脱炭素アクション

カーボンニュートラルの実現に向けて、みんなで脱炭素アクションに取り組み、温室効果ガスの排出を減らしていきましょう。

#### 暑い日が増えています！ 地球温暖化の影響について

近年頻発する集中豪雨などの気象災害は、地球温暖化がその一因と言われています。県内でも「令和2年7月豪雨」や「令和4年8月豪雨」で大きな被害が発生したほか、猛暑による熱中症リスクが高まっています。

地球温暖化の大きな原因は、二酸化炭素（シーオーツー）などの温室効果ガスの増加と言われています。

詳しくはこちら（やまがたカーボンニュートラルガイドブック）

[https://www.pref.yamagata.jp/documents/27708/r6\\_cn\\_guidebook.pdf](https://www.pref.yamagata.jp/documents/27708/r6_cn_guidebook.pdf)

山形市の年平均気温の推移は  
100年で1.4度のペースで上昇  
(出典) 仙台管区気象台「東北地方の気候の変化」

### 地球にもお財布にもやさしい脱炭素アクション4選!

#### その1 エアコンのフィルターを月に1回清掃する!

フィルターが目詰まりしているエアコン(2.2キロワット)のフィルターを清掃した場合  
<1年間の省エネ効果>  
31.95キロワットアワーの省エネ(原油換算量8.05リットル)  
シーオーツァー削減量15.6キログラム  
約990円の節約!

#### その2 冷蔵庫の設定温度を適切にする!

冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」にした場合(周囲温度22度)  
<1年間の省エネ効果>  
61.72キロワットアワーの省エネ(原油換算量15.55リットル)  
シーオーツァー削減量30.1キログラム  
約1,910円の節約!

#### その3 テレビを見ないときは消す!

32型テレビの見る時間を1日1時間減らした場合  
<1年間の省エネ効果>  
16.79キロワットアワーの省エネ(原油換算量4.23リットル)  
シーオーツァー削減量8.2キログラム  
約520円の節約!

#### その4 車の運転はふんわりアクセル「eスタート」を!

発車時に5秒かけて20キロメートルまいじ程度にゆるやかに加速した場合  
<1年間の省エネ効果>  
ガソリン83.57リットルの省エネ(原油換算量74.63リットル)  
シーオーツァー削減量194.0キログラム  
約11,950円の節約!

### オネーサンと学ぼう! カーボンニュートラル!

カーボンニュートラルとは、二酸化炭素が空気中に出る量と吸収される量とのつり合いを保たせ、二酸化炭素を増やさないようにすることです。

カーボンニュートラルに関するさまざまな疑問について、動画クリエイターの「勝手に♥オネーサン」が動画で楽しくわかりやすく紹介します。ぜひご覧ください。

<https://www.pref.yamagata.jp/050015/kurashi/kankyo/ondanka/kattenionesandouga.html>

### 勝手に♥オネーサン

山形在住の動画クリエイター。SNS総フォロワー数は15万人を超え、全国的に活動の幅を広げて

いる。

問い合わせ 環境企画課 電話番号 023-630-2429

タイトル

## 西村山地域の持続可能な医療提供体制の確保に向けて

県と西村山1市4町は西村山地域医療提供体制検討会を設置し、最終報告書をまとめました。県立河北病院と寒河江市立病院を統合した新病院の整備に向けて、検討を進めていきます。

### 西村山地域の医療提供体制の現状・課題

入院患者の過半数が地域外へ流出

(矢印) 山形市内の病院と役割分担が必要です

救急搬送の約6割が地域外へ流出

救急応需率は過去5年で大きく減少傾向

(矢印) 救急機能の確保が必要です

医師配置数は過去5年で2割以上減少

(矢印) 医師の確保と効果的な配置が必要です

### 救急応需率(注釈)

(注釈) 救急車受け入れ要請のうち地域内で受け入れた割合

平成30年は68.5パーセント

令和2年は55.9パーセント

令和4年は48.1パーセント

### 目指すべき新病院の姿(主なもの) (注釈) 最終報告書から抜粋

- 1 県立河北病院と寒河江市立病院を統合、医療スタッフを集約し、中等症から比較的軽度の救急患者を中心に、地域で求められる二次救急医療体制を目指します。
- 2 安心して地域外での分娩につなげられること、子どもの健診などを身近な場所で受けられることなどを重視し、小児科・産婦人科の外来機能の継続を目指します。
- 3 高齢者に多い内科系疾患に幅広く対応し、回復期などの入院患者を積極的に受け入れるなど、高齢者の総合的診療ができる体制の整備を目指します。
- 4 山形市内の急性期病院から専門治療を終えた患者を積極的に受け入れていけるよう、脳疾患リハビリの体制の整備に努めます。
- 5 地域の開業医や介護施設などとの連携のもと、在宅療養支援機能、在宅医療等の充実を目指します。

### 西村山地域における医療提供体制<イメージ>

三次・二次医療機関

山形市内の基幹病院など

西村山地域

新病院

二次救急  
災害医療  
一般入院・外来  
回復期等の入院

介護施設  
在宅など

地域医療機関  
朝日町立病院  
西川町立病院など

### 新病院の整備に向けた具体的な検討をスタート

令和6年3月、県と寒河江市は、2病院を統合し、地域の中核的な役割を果たす新病院を設置することについて、基本合意書を締結しました。

県と寒河江市は、統合再編・新病院整備に関する協議会を設立し、令和6年度に新病院の目指すべき姿を明確化した「基本構想」を、令和7年度に具体的な計画を定めた「基本計画」を策定することを目標に動き始めました。令和13年の新病院開院を目指し、検討を進めていきます。

問い合わせ 医療政策課 電話番号 023-630-2807

## <6から7ページ>

タイトル **県政トピックス** こんなことがありました

### 1) 来年の「やまがたフルーツ150周年」に向けて

「さくらんぼイブニング」開催（令和6年6月6日 山形市）

令和7年は、山形県でさくらんぼや西洋なしなどの栽培がはじまってから150年の節目の年です。その記念事業のスタートを飾るイベントを、さくらんぼの日（6月6日）にやまぎん県民ホール前イベント広場で開催しました。吉村知事が「本県のフルーツ栽培を未来につなげていくため、新たなチャレンジを行っていききたい」と記念事業のスタートを宣言すると、さくらんぼの帽子をかぶった園児たちがかわいいダンスを披露し、会場を盛り上げました。

### 2) 米坂線の早期全線復旧や子育て支援などを政府に提案

令和7年度政府の施策等に対する提案（令和6年6月5日 東京都）

吉村知事が森田県議会議長とともに関係府省を訪れ、県や県議会、市町村などで構成する山形県開発推進協議会（会長：吉村知事）の提案活動を行いました。吉村知事と森田議長は、斉藤国土交通大臣、加藤内閣府特命担当大臣、鈴木農林水産副大臣、渡辺総務副大臣、上月経済産業副大臣、古賀内閣府大臣政務官および中野法務大臣政務官に対し、「米坂線の早期全線復旧と鉄道ネットワークの維持」をはじめ、所管の主要な項目について提案を行いました。

### 3) 欧州で本県の日本酒と観光の魅力をPR

欧州トップセールス（令和6年6月9日～14日 イタリア共和国・フランス共和国）

2015年ミラノ国際博覧会に出展したことを契機に、県産日本酒の輸出が増えているイタリア共和国と、欧州の中でも有数の日本酒の輸出先であるフランス共和国において、吉村知事が県産日本酒や観光のプロモーションを行いました。現地の日本酒輸入業者や飲食店関係者に県産日本酒を味わっていただくとともに、蔵王の樹氷や羽黒山での山伏修行など観光の魅力を紹介し、好評を博しました。今後も、県産日本酒の輸出拡大や観光誘客に取り組んでいきます。

### 4) 民間企業との連携により災害への対応力を強化

災害対応に関する県と民間企業の協定の締結（令和6年6月7日 山形市 ほか）

この度、県は民間11社2団体と災害対応に関する協定を締結しました。具体的には、大規模災害発生時に、大型ドローンを活用した救援物資の輸送等【株式会社市重郎建設】、帰宅困難者に対するコンビニや店舗のトイレや道路情報の提供等【一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会加盟10社】、倒壊した石材や山門などの撤去等【一般社団法人日本石材産業協会および同協会山形県支部】の協力を得るものです。引き続き、災害への対応力強化に取り組んでいきます。

### 5) 人手不足の解消に向け外国人材の採用を支援

山形県外国人材採用支援デスク開設（令和6年7月9日 山形市）

あらゆる産業分野において人手不足が課題となる中、県では、県内事業者の外国人材採用活動を後押しするため、外国人総合相談ワンストップセンター内に「外国人材採用支援デスク」を開設しました。専任のコーディネーターが、事業者が行う外国人材の求人募集から、採用手続き、就労後のサポートまでを伴走型で支援します。ぜひご利用ください。

外国人材採用支援デスク（霞城セントラル2階）

電話番号 023-665-0064 受付時間 火曜日から金曜日の午前10時から午後5時

## 知事コラム

### みんなで取り組もう！！SDGs

皆さんも、SDGs（エスディー・ジーズ）という言葉を目にしたことがあると思いますが、あまり身近でないと感じていませんか？

SDGsは、貧困、紛争、気候変動などのさまざまな課題解決のために、世界各国が取り組む17の目標です。近年激甚化する災害や夏の酷暑などを考えると、私たちにもとても影響が大きいですね。持続可能な山形の未来をつくるうえで、大切な考え方なのです。

例えば、17の目標のうち、目標5は『ジェンダー平等を実現しよう』です。家事や育児・介護を分担することは、女性も男性も平等に活躍できる社会の実現につながります。また、目標13の『気候変動に具体的な対策を』に向けては、家電の買い替え時に、より省エネ性能が高い製品を選ぶことで、環境への負荷を減らすことができます。

SDGsは学びの場でも取り入れられていて、東北農林専門職大学では、自然環境と共存する持続可能な農林業が求められる中、学生たちは時代の変化に対応した農林業のあり方を学んでいます。

国や自治体、企業、そして私たち一人ひとりの身近な取り組みが、本県のSDGsの実現につなが



っていきます。皆さんもぜひ、できることから行動してみてくださいね。

山形県知事 吉村美栄子

## <8 から 9 ページ>

タイトル **奏であう人** ポリウム 77

撮影場所 山形精密鑄造株式会社（長井市）

キーワード **ものづくりのバトンを次代に渡すために**

特殊なめっき技術を強みに医療用器具の開発に取り組んだ岡崎淳一さんと、自動車部品製造で培った高い鑄造技術で日用品の開発に取り組んだ鈴木浩さんに、山形のものづくりの可能性についてお聞きしました。

**岡崎淳一さん（山形市）**

1974 年生まれ。山形市出身、同市在住。めっき加工を行うジャスト株式会社の代表取締役社長として、ダイヤモンド電着という特殊な技術を武器に、国内外で特許を取得し医療用器具市場への参入を果たす。近年は、爪やすりや、ぐい呑みなど日用品も開発し、新市場開拓のためのさらなる歩みを進めている。

写真キャプション 国内外で使用されている手術用のピンセットと、自社ブランド「クラフテム」の爪やすりとぐい呑みなどの製品。ダイヤモンド電着が、究極の滑り止めあるいは研磨材となり、製品の持つ性能を飛躍的に向上させている。

**鈴木浩（すずきひろし）さん（長井市）**

1968 年生まれ。長井市出身、同市在住。ロストワックス鑄造法により、自動車部品などの製造を行う山形精密鑄造株式会社にて、技術部を経て現在は品質保証部部長を務める。創業 30 周年記念品の製作を任されたことをきっかけに、同社では異色の日用品の開発に関わる。代表作「あやめの茎」は、洗練されたデザインで国内外の注目を集めている。

写真キャプション ロストワックス鍛造法を駆使して開発した花器「あやめの茎」とソープディッシュ「水面」などの日用品。あやめの茎は、大小さまざまな穴が支えとなり、コップなどに置くだけで美しく花を生けることができる。

## 究極の滑り止めで医療分野に挑戦

めっき加工を行う企業を経営する岡崎さんは、県工業技術センターと共同開発したダイヤモンド電着技術を武器に医療分野へ参入しました。

「2008 年のリーマン・ショックで主力事業の売り上げが激減し、不況に強いと言われる医療分野への挑戦を決めました」。

岡崎さんは、自社のダイヤモンド電着を施した手術用のピンセットを鈴木さんに渡し、話します。

「ピンセットの先端に細かいダイヤモンドを接着することで、先端がザラザラになり、究極の滑り止めになります。鈴木さん、試しにこのピンセットで紙をつまんで、引っ張ってみてください」。想像以上の摩擦력에驚く鈴木さん。ピンセットは簡単に滑りません。

「手術器具の先端にダイヤモンド電着を施すことで、血管の縫合といった細かい手術の作業性が格段に上がります。現在は、300以上の病院に採用され、脳や鼓膜など、拡大鏡を使って行うような微細な外科手術などに使用されています」。

## 記念品の製作をきっかけに日用品分野に参入

花器「あやめの茎」は、その名の通り、長井市の花である「あやめ」の茎の断面をモチーフにした花立てです。

自動車部品を製造する企業に勤務する鈴木さんは、従来の製品とは異色の「あやめの茎」の開発に関わりました。

「きっかけは、当社の創業30周年の記念品の製作を任されたことでした。従業員にアンケートを取り、“自分たちが自宅で使える、長井市ならではの日用品をつくろう”となったのです」。

鈴木さんは、はじめての日用品の開発に戸惑いながらも、県工業技術センターに相談しながら、開発を進めていったそうです。

「当社のロストワックス鋳造法は、複雑な形の金属部品を精密に、大量に製造できる点が強みです。近年、エンジン部品などの需要が減る中で、新たな分野での販路開拓に取り組んでいますが、日用品の開発はその先駆けとも言えます」。

## お客さまの声が会社の活力になる

「あやめの茎の有機的なデザインはロストワックス鋳造法ならではのです。自動車関連分野で培った技術を生かし、自社の強みをPRできる製品ができたと思います。」と話す鈴木さんに、岡崎さんが応えます。

「当社でも、ダイヤモンド電着の汎用性に注目し、ネイルケア用品やピンセットなどの開発に取り組みました。日用品分野では、自社が得意とする技術をお客さまに体験してもらうことができます。お客さまからの評価が、社員の士気を高めるとともに、人材採用でもプラスになりました」。

鈴木さんも、あやめの茎の販売を通じた自らの気づきについて話します。

「ありがたいことに、羽田空港の土産店では、あやめの茎が外国人旅行者の注目を集めています。国内外のお客さまに自社の技術を生かした製品を購入していただけることは、作り手の自信や、やりがいにもつながっています」。

## ものづくりのバトンを未来の山形につなぐために

岡崎さんは、今後の課題について話します。

「これからも新たな分野に挑戦するには、柔軟な発想で技術や製品の開発に取り組む人材の育成と、それを常とする会社の風土をつくる必要があると感じています」。

鈴木さんが岡崎さんの言葉にうなずき、言葉をつなぎます。

「社員が自慢できる技術や製品があってこそ、会社一丸となって同じ方向性に向かえるのだと思います。我々の世代がその先例を示し、挑戦する風土を築くことで、山形のものづくりを次代につなげられるのではないのでしょうか」。

「各社が切磋琢磨する山形のものづくりは、まだまだ伸びしろがありますね。」と岡崎さんが未来への期待の言葉で締めてくれました。

## <10 から 11 ページ>

タイトル **県議会だより** 第 104 号

県会議の最新情報コチラから今すぐアクセス！

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/index.html>

### 6 月定例会の概要

令和 6 年 6 月定例会は、6 月 18 日から 7 月 5 日までの 18 日間の会期で開催されました。能登半島地震を踏まえた防災・減災対策や、令和 6 年 4 月にクマ類が指定管理鳥獣に指定されたことに伴う被害対策の強化など、本県が直面するさまざまな課題に対応するための令和 6 年度一般会計補正予算をはじめ、知事提出の 23 議案を可決・同意しました。また、決議 1 件、意見書 1 件および議員発議による条例 2 件を可決、条例 1 件を否決しました。今定例会では、米坂線の復旧に向けた取組みや、洋上風力発電の導入に向けた取組みなど幅広い分野で活発な質疑質問が行われました。

### 6 月定例会で可決した決議

パレスチナ自治区ガザ地区における戦闘行為の停止、人質の解放及び人道状況の改善の実現を求める決議

### 6 月定例会で可決した意見書

防災・減災、国土強靱化対策の更なる推進を求める意見書

決議・意見書の詳細はこちらから

<https://www.pref.yamagata.jp/600006/kensei/assembly/gikaikatsudou/ikensyo-ketugi/ikensyo-ketugi.html>

議員発議による条例の詳細はこちらから

<https://www.pref.yamagata.jp/600006/kensei/assembly/outline/giinteianjourei.html>

### 6 月定例会で質疑質問を行った議員

詳しくはこちらから

録画中継

<https://gikai.pref.yamagata.jp/yamagatapref/vod>

会議録検索システム(注釈 6 月定例会分は 9 月以降に掲載予定)

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/prefyamagata/SpTop.html>

広報誌「県議会やまがた」(公民館等で閲覧可)

<https://www.pref.yamagata.jp/600006/kensei/assembly/outline/assemblypublic/kengikaiyamagata.html>

代表質問(6 月 21 日)

自由民主党 柴田正人 議員 南陽市選挙区

◆米坂線の復旧に向けた取組み など

県政クラブ 阿部ひとみ 議員 酒田市・飽海郡選挙区

◆洋上風力発電の導入に向けた取組み など

#### 一般質問（6月24日）

自由民主党 石塚 慶 議員 鶴岡市選挙区

◆発達障がい疑われる子どもへの対応 など

県政クラブ 今野美奈子 議員 鶴岡市選挙区

◆羽越本線の機能強化と羽越新幹線の実現に向けた取組み など

自由民主党 五十嵐智洋 議員 長井市・西置賜郡選挙区

◆国道348号の重大事故防止 など

#### 予算特別委員会（6月26・27・28日）

自由民主党 鈴木 学 議員 東村山郡選挙区

◆産後ケアサービスの広域的支援 など

日本共産党山形県議団 関 徹 議員 鶴岡市選挙区

◆教育支援センターの充実 など

自由民主党 伊藤香織 議員 山形市選挙区

◆地域共育社会の実現 など

自由民主党 高橋弓嗣 議員 東根市選挙区

◆空港滑走路の延長 など

県政クラブ 松井 愛 議員 山形市選挙区

◆フリースクール等と連携した不登校児童生徒の支援 など

自由民主党 能登淳一 議員 村山市選挙区

◆県産ブランド米の安定供給 など

県政クラブ 梅津庸成 議員 山形市選挙区

◆多文化共生プラン（仮称） など

自由民主党 船山現人 議員 東置賜郡選挙区

◆道路中期計画の後期における置賜管内の整備見通し など

#### 議会用語

## ＜決議＞

議会の意思を対外的に表明するためになされる議決のこと。

6月定例会では、ガザ地区の状況の悪化が伝えられる中、ガザ地区における戦闘行為の停止などを求める決議を可決しました。

### 山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する条例、

#### 山形県笑いで健康づくり推進条例を制定

議員発議による「山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する条例」および「山形県笑いで健康づくり推進条例」が可決され、7月9日に公布・施行されました。

#### 山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する条例

イノシシやツキノワグマなどの野生鳥獣による被害が増加する中、県民と野生鳥獣との共存や県民の良好な生活環境の確保などを目的として、被害防止のための施策の基本となる事項などを定めています。

#### 山形県笑いで健康づくり推進条例

明るく健康的な県民生活の実現に寄与することを目的として、毎月8日を「県民笑いで健康づくり推進の日」とすることや、笑いによる心身の健康づくりを推進することなどを定めています。

### 防災・減災、国土強靱化対策の更なる推進を求める意見書を提出

近年、異常気象の常態化・局地化により、全国各地で大規模な自然災害が毎年のように発生しており、本県においても令和2年7月、令和4年8月と記録的な豪雨による甚大な被害が発生しました。

県民の生命と暮らしを守るために、激甚化・頻発化する自然災害を踏まえた「国土強靱化実施中期計画」の早期策定や近年の資材価格の高騰にも対応した財源の確保など、国による対策の強化を求める意見書を可決し、政府に提出しました。

### 写真キャプション 建設常任委員会の様子

### 令和7年度の政府の施策等に対する提案活動を実施

6月5日、森田議長が吉村知事とともに、各府省に対し「令和7年度政府の施策等に対する提案」に係る提案活動を行いました。

加藤内閣府特命担当大臣、斉藤国土交通大臣をはじめ、農林水産、経済産業、法務、総務各省の副大臣、政務官に面会し、子育て世帯の経済的負担の軽減や水田を活用した農業の持続的な発展に向けた支援の充実などの主要な項目について提案内容を説明し、意見交換を行いました。

### 県議会ギャラリーで東桜学館中学校・高等学校の探究活動を紹介

県議会ギャラリーでは、6月定例会の期間中、県立東桜学館中学校・高等学校の生徒が令和5年度の探究活動「未来創造プロジェクト」で取り組んだ研究内容を展示しました。

県議会では、県内の児童、生徒、学生の皆さんが学校の授業や部活動などで制作した作品を展示するスペース「県議会ギャラリー」を提供しています。県議会に作品を展示してみませんか。

### 県議会の情報は、山形県議会ホームページに満載です。ぜひご覧ください!!

#### 1 定例会の概要や議会の日程

- 2 議会の生中継やこれまでの質疑の模様
- 3 可決した意見書・決議の内容
- 4 各常任委員会・特別委員会での質疑内容
- 5 会派ごとの議案等に対する賛否状況など

問い合わせ 編集発行／県議会事務局政策調査室 電話番号 023-630-2845  
詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

## <12 から 13 ページ>

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

### 庄内エリア 食支援フォーラムイン 庄内 2024

誰もが活躍し、いきいきと暮らせる地域づくりの推進のため、フレイル予防につながる「高齢者の食支援」を充実させていくことが課題となっています。

医療や介護の多職種連携により、高齢者等が口からおいしく食べることを支援する「食支援」は、加齢や病気などのさまざまな理由で思うように食事がとれない方々の、食べる楽しみや生きる意欲につながる重要な取り組みです。

庄内総合支庁では、食支援について理解を深め、支援体制をさらに強化することを目的に、医療や介護に携わる方や地域の皆さんを対象に「食支援フォーラム」を開催します。食支援に関する講演や、地域の食支援団体の活動報告などを予定しています。

皆さん、ぜひ一緒に「食支援」について理解を深めてみませんか。

### 食支援フォーラムイン庄内 2024

日時 9月28日（土曜日）

場所 いろり火の里 文化館 なの花ホール（三川町）

講演 「食べる楽しみをいつまでも」東京医科歯科大学大学院教授 戸原 玄 氏

詳しい情報はこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/337021/kenfuku/kenko/syokusienforum2024.html>

写真キャプション1 要介護状態に至る前段階のフレイル

出典：厚生労働省「食べて元気にフレイル予防」

写真キャプション2 飲み込みやすいよう調理した嚥下食

問い合わせ 庄内総合支庁 保健企画課 電話番号 0235-66-5476

### 名古屋エリア 尾張名古屋で本県の魅力を発信！

今春、県名古屋事務所は、名古屋の新たなにぎわいの拠点として栄地区に開業した新しい中日ビルに移転しました。ビルの5階には本県を含め1道14県の事務所が入居する全国物産観光セン

ター、2階には日本各地の特産品を集めた全国アンテナショップがあり、中京圏における情報発信の拠点として連日多くの方々にお越しいただいています。

これらの環境を生かし、中日ビル開業直後のゴールデンウィークには県産米「つや姫」「雪若丸」、さくらんぼ「やまがた紅王」のPRイベントを実施したほか、6月には全国アンテナショップと連携して「初夏のおいしい山形フェア」を開催しました。日々の活動の中で、本県の農産物や、旅行先としての山形が中京圏で着実に浸透してきていることを実感しています。

名古屋事務所では、より一層、県産品や本県の観光の魅力発信に取り組んでいきます。

写真キャプション1 2階の全国アンテナショップでの山形フェア

写真キャプション2 5階の県名古屋事務所前の観光情報コーナー

問い合わせ 県名古屋事務所 名古屋市中区栄 4-1-1 中日ビル5階 電話番号 052-265-9841

## タイトル 県内おススメ文化・スポーツ情報

### やまぎん県民ホール（山形県総合文化芸術館）イベント情報

#### 劇団四季 ミュージカル

『ジーザス・クライスト＝スーパースター』 [エルサレムバージョン]

創立70周年に贈る、劇団四季ミュージカルの原点。時を経ても輝き続ける、魂の舞台をあなたに。圧倒的リアリズムを追求した浅利演出、キリスト最後の7日間に迫る。

#### 開催日時

11月3日（日曜日・祝日）午後6時30分

#### 料金

S席10,000円 A席8,000円 ほか

#### 東京二期会オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』

シャンゼリゼ劇場×東京二期会による話題沸騰のオペラを山形で上演！パリで生まれた“最高にお洒落なモーツァルト”がやってくる！

#### 開催日時

11月10日（日曜日）午後1時

#### 出演

クレリア・カフィエーロ（指揮）、山形交響楽団 ほか

#### 演目

モーツァルト／歌劇『コジ・ファン・トゥッテ』（注釈）日本語字幕付き原語上演

#### 料金

SS席 11,000円 S席 10,000円 ほか

詳しくは検索窓に「やまぎん県民ホール」と入れてクリック。

問い合わせ やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号 023-664-2204

（受付時間：水曜日から月曜日午前10時から午後7時）

## 山形交響楽団定期演奏会情報

### 第 320 回定期演奏会

#### 開演日時

10月19日（土曜日） 午後7時

10月20日（日曜日） 午後3時

#### 出演

指揮&クラリネット：ポール・メイエ

#### 演目

プーランク：シンフォニエッタ FP 141、

シュポア：クラリネット協奏曲 第2番 変ホ長調 作品57、

シューベルト：交響曲 第4番 ハ短調「悲劇的」D.417

#### 会場

山形テルサ（山形市）

#### 前売券

A席 4,800円 ほか

### 第 321 回定期演奏会

#### 開演日時

11月23日（土曜日・祝日） 午後7時

11月24日（日曜日） 午後3時

#### 出演

指揮&ヴァイオリン／ヴィオラ：ジュリアン・ラクリン

#### 演目

モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第3番 ト長調 K.216、

モーツァルト：交響曲 第36番 ハ長調「リンツ」K.425、

ヒンデミット：ヴィオラとオーケストラのための葬送音楽 ほか

#### 会場

山形テルサ（山形市）

#### 前売券

A席 4,800円 ほか

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

問い合わせ 県民文化芸術振興課 電話番号 023-630-2903

### プロスポーツゲーム情報

#### 「モンテディオ山形」ホームゲーム

#### 日時

9月14日（土曜日） 午後7時



**対戦チーム**

ザスパ群馬

**日時**

10月6日（日曜日） 午後2時

**対戦チーム**

レノファ山口 FC

**日時**

10月27日（日曜日） 午後2時

**対戦チーム**

ロアッソ熊本

**会場** NDソフトスタジアム山形（天童市）

詳しくは検索窓に「モンテディオ山形」と入れてクリック。

**「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム****日付**

10月5日（土曜日）

10月6日（日曜日）

**対戦チーム（会場）**

ベルテックス静岡

（山形県総合運動公園）

**日付**

10月19日（土曜日）

10月20日（日曜日）

**対戦チーム（会場）**

富山グラウジーズ

（山形県総合運動公園）

**日付**

10月23日（水曜日）

**対戦チーム（会場）**

アルティーマ千葉

（山形市総合スポーツセンター）

詳しくは検索窓に「山形ワイヴァンズ」と入れてクリック。

**「アランマーレ山形」ホームゲーム****日付**

10月18日（金曜日）

10月19日（土曜日）

**対戦チーム**

PFU ブルーキャッツ石川かほく

**会場** インペックス酒田アリーナ（国体記念体育館）

詳しくは検索窓に「アランマーレ山形」と入れてクリック。

（注釈）最新の試合日時はホームページをご覧ください。

問い合わせ スポーツ振興課 電話番号 023-630-3156

## 旬のやまがた美食レシピ ポリ袋を使って洗い物が少ない！ 鮭の南蛮風

### 材料（2人分）

鮭2切れ、塩こしょう少々、A（小麦粉20グラム、水20シーシー、酒10シーシーをポリ袋に入れよく混ぜる）片栗粉適量、オリーブオイル適量、長ねぎ2分の1本（1.5センチ幅の斜め切り）、玉ねぎ2分の1個（注釈1cm幅の縦切り）、赤・黄パプリカ各1/4個（注釈）、ピーマン1個（注釈）

B（しょうゆ40シーシー、砂糖40グラム、酢50シーシー、ケチャップ10シーシー）

### 作り方

- 1 鮭に塩こしょうを振り、Aの入ったポリ袋に入れ、もんでなじませる。
- 2 別のポリ袋に片栗粉を入れ、1の鮭を入れ、片栗粉をまぶす。
- 3 フライパンにオリーブオイルを入れ、中火で加熱。熱くなったら火を止め、2の鮭を皮側を下にして置く。
- 4 フライパンを火にかけ、ふたをして蒸し焼きにし、皮がパリッと焼けたら身側を焼く。焼いた鮭は皿に盛る。
- 5 4のフライパンに玉ねぎを入れ中火で炒め、油がなじんだら他の野菜も炒める。
- 6 Bをお椀などで混ぜて5に入れ、とろみを2で余った片栗粉で調整する。
- 7 6を鮭の上に盛り付けて完成！

時短レシピを動画で紹介！

<https://m.youtube.com/channel/UCTNBcqeIeRK0i0yZ3mto03Q>

### 鮭

旬の時期：10月から11月

庄内では、もうすぐ鮭の遡上（そじょう）の季節です。鮭の身が赤いのは、抗酸化物質のアスタキサンチンが豊富なため、ほかにもビタミンやDHA、EPAも豊富な鮭はまさにスーパーフード。でも料理となると、マンネリ化していませんか？そんな時におすすめのレシピを紹介します。好きな野菜やマヨネーズを添えてもおいしく、キャンプ飯にもおすすめです！

問い合わせ 庄内総合支庁 水産振興課 電話番号 0234-24-6045

タイトル **おいしい山形インフォメーション**

山形県の人口と世帯数 令和6年7月1日現在（プラスマイナス前月比）

人口総数 1,013,543 人（前月比マイナス 974 人）

世帯数 401,917 世帯（前月比マイナス 41 世帯）

### 【催し物】

**県立博物館 プライム企画展「東北の自然史大図鑑 ザ・グレートナチュラリヒストリーオブトホク」**

東北6県から産出した普段見ることができない各県の「県の石」（化石・岩石・鉱物）を一堂に集め展示します。多くの地学資料から東北地方の自然史の新しい知見をご紹介します。また、当館所蔵の「ヤマガタダイカイギュウ」の貴重な実物化石も6年ぶりに展示します。

**期間** 9月28日（土曜日）から12月15日（日曜日）

**場所** 県立博物館（山形市）

**問い合わせ** 県立博物館 電話番号 023-645-1111

詳しくはこちら <https://www.yamagata-museum.jp/>

### やまがたエシカル消費フェスタ開催

**未来のためにちょっとイイこと考えてみませんか？**

人や社会、地域、環境に配慮した商品やサービスを選んで消費することを「エシカル消費」といいます。

私たち消費者一人ひとりが、人・社会・地球の今と未来の幸せのために、思いやりと責任を持った消費行動を心がけることがエシカル消費につながります。この機会に無理せずできる「エシカル消費」を考えてみませんか。ぜひご参加ください。

**日時** 10月12日（土曜日）午後1時から4時

**場所** 霞城セントラル1階アトリウム（山形市）

**定員** 100名（先着順）

#### 内容

トークセッション〔出演：馬場裕之氏（お笑いトリオ ロバート）〕、パネルディスカッション、ワークショップ など

**主催** 山形県・一般財団法人自治総合センター

**問い合わせ** 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-3239

詳細・申込みはこちらから <https://ethical-yamagata.com/>

### 【お知らせ】

**やまがたSDGs推進月間のお知らせ（9月20日（金曜日）から10月20日（日曜日））**

県では、世界中でSDGsの推進に取り組むSDGs週間（9月20日から29日）を含む1カ月間を、「やまがたSDGs推進月間」と設定し、さまざまな普及・啓発活動を展開しています。「食べ残しをなくそう」「水の出しっぱなしをしない」「電気をこまめに消そう」など、身近な取り組みや小さな行動がSDGsの実現につながっていきます。できることから始めてみましょう。

**問い合わせ** 企画調整課 電話番号 023-630-2479

詳しくは県ホームページをご覧ください

[https://www.pref.yamagata.jp/020060/miraikikaku\\_kikaku\\_yamagata\\_sdgs.html](https://www.pref.yamagata.jp/020060/miraikikaku_kikaku_yamagata_sdgs.html)

## 9月は「県自殺対策推進月間」です

心の健康に関する相談をお受けします。一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

### ◆こころの健康相談統一ダイヤル

電話番号 0570-064-556

### ◆受付時間

月曜日から金曜日（祝日除く）

午前9時から正午、午後1時から5時

（注釈）9月10日（火曜日）から16日（月曜日・祝日）は土日祝日を含め午前9時から午後5時まで受付をします。

### ◆こころの健康相談アットマーク山形

ラインを利用した相談窓口を毎日午後6時30分から午後10時まで開設しています。

問い合わせ 地域福祉推進課 電話番号 023-630-2269

アカウントはこちら <https://line.me/R/ti/p/%40950wtmqh#~>

## 県視覚障がい者情報センターご利用の案内

県視覚障がい者情報センター（県立点字図書館）は、視覚に障がいがある方からの相談対応や福祉機器、福祉制度などに関する情報提供などを行っています。また、視覚に障がいがある方はもちろん、発達障がいにより読字が困難な方や肢体不自由によりページをめくれない方などに対しても、点字図書や録音図書などにより読書の機会を提供しています。ご利用には、登録が必要になります。お電話でも簡単に登録ができますので、お気軽にお問い合わせください。

### 県視覚障がい者情報センター（県立点字図書館）

#### 登録・問合せ先

郵便番号 990-0031 山形市十日町 1-6-6

電話番号 023-631-5930

ファックス 023-627-1118

開館時間 午前9時から午後5時

休館日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

問い合わせ 障がい福祉課 電話番号 023-630-2293

## 秋の交通安全県民運動（9月21日（土曜日）から30日（月曜日））

日没が早まる秋は、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多くなります。

車も自転車も、早めのライト点灯を心がけ、ドライバーはハイビームを積極的に活用しましょう。

歩行者は明るい色の衣服とピカピカ光る夜光反射材を身に付けて、交通事故を防ぎましょう。

問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

## 山形県宝くじ情報

県内で販売された宝くじの売上げの一部は、県や県内市町村の収益金となり、私たちの身近な暮らしに役立てられています。宝くじは山形県内でお買い求めください。

ハロウィンジャンボ宝くじ 5億円

ハロウィンジャンボミニ 5,000万円

発売期間：9月17日（火曜日）から10月17日（木曜日）

問い合わせ 財政課 電話番号 023-630-2044

## 山形県フェイスブック

旬のイベント情報・トピックを発信中

アカウントはこちら [https://m.facebook.com/pref.yamagata.koho/?locale=ja\\_JP](https://m.facebook.com/pref.yamagata.koho/?locale=ja_JP)

## 10月は鉄道を利用して、楽しいイベントに出かけよう！

**開催期間：**10月中の土曜日・日曜日・祝日

やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト推進協議会では、10月(鉄道の日：10月14日)を県の「公共交通利用強化月間」に決めました。期間中、県内各地の鉄道駅や周辺などで開催される「鉄道まつり」などさまざまな楽しいイベントを対象に、「デジタルスタンプラリー」を開催します。この機会に、鉄道を利用して県内各地のイベントに参加してみませんか。

問い合わせ 総合交通政策課 電話番号 023-630-2161

## スタンプを集めて豪華賞品が当たるデジタルスタンプラリーを開催！

スタンプラリーの対象となるイベントに参加し、会場の最寄駅などに設置されるスタンプラリースポットの二次元コードを読み取り、スタンプを集めよう。スタンプを2個以上獲得した方に、抽選で特産品や鉄道関連グッズが当たります。

詳しくはこちら

[https://www.pref.yamagata.jp/020056/kurashi/kendo/kotsuseisaku/digital\\_stamp\\_rally.html](https://www.pref.yamagata.jp/020056/kurashi/kendo/kotsuseisaku/digital_stamp_rally.html)

## プレゼントクイズ

全国有数の食料供給県である本県では、農業の「〇〇〇」の確保・育成に力を入れて取り組んでいます。さて、〇〇〇（3文字）には何が入るでしょうか？

ヒント2から3ページ 特集

1等 「つや姫」および「雪若丸」の新米セット【5名様】

2等 やまがた春菓 さくらさくっ【10名様】

(有)玉谷製麺所 第4回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」菓子部門 優秀賞

正解者の中から抽選で右記賞品（指定はできません）をプレゼント！はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①から③をご入力のうえ、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jp に送信してください。

あて先：

郵便番号 990-8570（住所は不要です）山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」9月号プレゼントクイズ係

締め切り：9月30日（月曜日）（当日消印有効）

（注釈）応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていた

だきます。

## <16 ページ>

### タイトル 潜入レポート

どうなってるの!?

酒田港 後編

酒田港の物流を支える、大きな機械たちはどんな仕事をしているの？

潜入動画はこちら

<https://m.youtube.com/watch?v=9fGeuRpuGNM>

コンテナの積み込みはまるでパズルのよう。

重さや大きさを考えながら船に積み込みます。

海と陸をつなぐ物流拠点である酒田港では、九州方面や韓国、中国に向けて荷物を運ぶコンテナ船が出入りします。酒田港で船に積まれるコンテナの重さは、最大で1個30トン。リーチスタッカーと呼ばれる機械がコンテナを持ち上げてトラックに積み、トラックが船の近くまで運びます。大きなコンテナ船にコンテナを積み込むのは、さらに大きなコンテナクレーン。トラックからコンテナをつり上げ、船にすき間なく積み込んでいきます。船の重さのバランスや荷降ろしの順番を考えながら、1時間に30個ほどのペースで船に積み込むそうです。船の出発時間までにテキパキとコンテナの積み降ろしをする様子は、見事なチームプレイです。一度に大量の荷物を運べる船による輸送は、地球温暖化の大きな原因である二酸化炭素の排出量が少ない輸送手段の一つだそうです。多くの県内企業の皆さんから、酒田港を利用してもらえたらいいですね。

写真キャプション1 足元の窓から目視でコンテナクレーンを操作！

写真キャプション2 コンテナを地上50メートルまでつり上げます

### ヒミツポイント

<世界の物流を支えるコンテナ>

全長6メートルと12メートルのコンテナは、世界共通の規格。鋼鉄製で安全に荷物を運べます。冷凍や冷蔵ができるコンテナもあります。

<30トンのコンテナも軽々運ぶ力持ち>

リーチスタッカーは、大きなアームでコンテナをつかんで持ち上げ、コンテナをトラックに載せたり、移動させたりできます。

<酒田港を一望できる展望台>

灯台を兼ね備えた全国でも珍しい展望台からは、港で働くコンテナクレーンやリーチスタッカー、寄港した船などを眺めることができます。

<酒田港のにぎわいを感じよう>

酒田港エリアには、食と観光の交流施設「SAKATANTO（サカタント）」や「さかた海鮮市場」など

魅力がいっぱい。港の楽しさを発見してみよう！

**酒田海陸運送株式会社 取締役事業部長**

**佐藤祐（さとうゆう）さん**

酒田港は山形県唯一の海の玄関口として県民の皆さまや荷主の皆さまに支えられて発展してきました。ぜひ酒田港に来て、海風と潮の香りを肌で感じながら、にぎわいや港町の雰囲気を楽しんでください。

**奥付**

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和6年9月号 641号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>